

学術情報基盤オープンフォーラム

学認を活用した地域連携に向けて

京都（2）

京都工芸繊維大学 情報科学センター

梶田 秀夫 (h-masuda@kit.ac.jp)

戦略的大学連携支援事業：京都発国公立大学ヘルスサイエンス系
共同大学院の創設と総合的連携による大学力強化



- 京都府立医科大学、京都府立大学、京都工芸繊維大学、京都薬科大学
 - 平成20年度から3年間の事業
- 3大学連携推進協議会（府医大、府大、工繊大）
 - 元の三大学連携を発展、「教養教育の共同化、専門教育の単位互換、教育評価法の共同開発、研究交流、共同研究の推進、研究設備の相互活用、地域貢献活動の連携強化」など（一部略）大学力を飛躍的に強化することを目的とする
 - － 3大学間の学生共用NWの新設
 - － 教養教育プログラムのe-ラーニング実施に向けた条件整備

〔当初案〕－ 集中型

- 幹事校に認証LANを構築し、全ての大学がそこにVPNを張る
- 幹事校にe-ラーニングシステムを導入し、全ての利用者が、そこに遠隔アクセスする



本事業の現状

- それぞれの大学独自のNWを、個別VPNで他大学に延長する
 - Multiple SSIDを利用。
- それぞれの大学が認証システムを管理・認証をして、認証結果を元に、認可だけをe-ラーニングサーバにやらせる
 - (まさに) Shibbolethでできるのではないかな？
 - 限定したフェデレーション
- 学認への期待・課題 (?)
 - Shibboleth対応のASPのようなもの
 - データの取り扱いに安心できるものが嬉しい
 - 参加組織を限定したフェデレーションからの展開スキーム
 - 小規模組織、各種インテグレータに”やさしい”もの